

# 令和3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価報告書

令和4年8月8日  
浅川町教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条により報告します。

## 令和3年度浅川町教育委員会事務点検・評価

(地教行法)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 1 令和3年度浅川町教育委員会の基本目標

「ふるさとを愛し、自ら心身を鍛える、心豊かな町民を育成する」

### 2 教育委員会の重点施策

- (1) 町民の信頼と期待にこたえる教育行政を推進する。
- (2) 子どもの生きる力を育む学校教育の充実を推進する。
- (3) 明日を担う青少年の健全育成を推進する。
- (4) 心の触れ合いと生きがいに満ちた生涯学習を推進する。
- (5) 健康で活力のある生活を目指す保健・スポーツを推進する。
- (6) ふるさとの伝統を生かした地域性豊かな文化活動を推進する。
- (7) 障がいのある子どもとない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育を推進する。
- (8) 国際化社会に対応した国際理解教育と外国語活動を推進する。

### 3 教育委員会努力事項

教育委員会

- (1) 教育施策の計画的推進
  - ① 浅川町第5次振興計画に基づく施策の実現に努める。
  - ② 県教育委員会の第6次福島県総合教育計画に基づく施策の実現に努める。
- (2) 事務局組織の充実と職責の明確化
  - ① 各課内の組織の充実とその他の機関との連携強化を図る。
  - ② 職務の明確化、的確な職務の遂行と横断的な職務の遂行に努める。
- (3) 教育予算の編成及び執行の適正化
  - ① 適正な予算の確保と効率的な執行に努める。
- (4) 教職員研修の充実
  - ① 各種研修会の開催と参加により、教職員の資質の向上を図る。
  - ② 基礎学力向上推進プランの実践に努める。



令3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価総括表

重点施策				
(1) 町民の信頼と期待にこたえる教育行政を推進する。 (2) 子どもの生きる力を育む学校教育の充実を推進する。 (3) 明日を担う青少年の健全育成を推進する。 (4) 心の触れ合いと生きがいに満ちた生涯学習を推進する。 (5) 健康で活力のある生活を目指す保健・スポーツを推進する。 (6) ふるさとの伝統を生かした地域性豊かな文化活動を推進する。 (7) 障がいのある子どもとない子どもが共に学ぶインクルーシブ教育を推進する。 (8) 国際化社会に対応した国際理解教育と外国語活動を推進する。				
努力事項	事業名	結果	評価	所見
(1) 教育施策の計画的推進	① 浅川町第5次振興計画に基づく施策の実現に努める。	政策目標2 「未来に輝く人と文化づくり」により、教育・文化環境の充実に力を入れ、学校教育、生涯教育を中心に各基本施策を進めた。	A	○心の教育の充実、基盤的な学力の定着、ICT環境の整備充実、公民館事業充実等の各事業について、重点的に進めることができた。 また、中学生を含めたスクールバス運行事業、小・中学校入学祝金事業、高校生通学補助事業を実施し、学校教育の充実、保護者の負担軽減を図ることができた。
	② 県教育委員会の第6次福島県総合教育計画に基づく施策の実現に努める。	基本目標 ①知徳体のバランスの取れた人間の育成 ②学校、家庭、地域が一体となった教育 ③豊かな教育環境のそれぞれについて、コロナ禍の中、限られた範囲内で実践を進めることができた。	B	○特に子どもの心と体、学力を育む施策、家庭教育や教職員の資質の向上についての施策は、重要な内容として重点的に取り組むことができた。少しずつ成果も見られるようになった。 学力についても向上が見られた。

努力事項	事業名	結果	評価	所見
◎芸術文化振興と文化遺産の保存・活用 (社会教育)	①文化活動 ○成人式	完了	A	○成人式典のライブ配信やコロナ検査キットの配布等感染症対策を行い、計画的に実施できた。
	○花いっぱい運動	完了	A	○花苗配布を複数日で行う等感染症対策を行い、計画的に実施できた。
	○文化祭、芸能祭 (中止)	新型コロナの影響により実施できなかった。	B	○新型コロナの影響で中止となったが、独自で展示会を開催する団体には支援ができた。
	②文化財案内看板設置工事 (磐城浅川駅前)	完了	A	○年次計画により実施できた。
◎青少年健全育成 (社会教育)	① チャレンジ少年教室	完了	B	○新型コロナの影響もあり、一部中止もあったが、オリンピック・パラリンピック等の社会情勢にあった内容で開催することができた。
	② 青少年健全育成活動	新型コロナの影響により一部実施できなかった。	B	○新型コロナの影響で音楽界は中止としたが、総会は書面開催、少年の主張大会は入場者を制限して開催することができた。
<p>(1) 教育施策の計画的推進について            評価委員の評価 (B)</p> <p>① 教育施策の充実について年次計画により進められていると思われる。            また、各施策について振興計画のとおり進めていただきたい。</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症防止による影響で実施できない事業はあったが、対策を図りながら実施できている事業もある。今後も対策を図りながら事業の推進を図っていただきたい。</p>				

令和3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価総括表

努力事項	事業名	結果	評価	所見
(2) 事務局組織の充実と職責の明確化	<p>① 課内の組織の充実とその他の機関との連携強化を図る。</p> <p>◎学校教育課組織の充実 職員2名、指導主事1名、任用職員1名体制において事務執行、教育指導に努める。</p> <p>② 職務の明確化、的確・横断的な職務の遂行に努める。</p>	<p>職務内容を明確にし、事務分担の担当だけでなく互いに協力して取り組んだ。</p> <p>学校教育課事務室及び教育長室を中央公民館に移転し、教育委員会事務局として学校教育課と社会教育課が連携し、円滑な事務遂行が図られた。</p>	A	<p>○関係機関との連携を図りながら、適切に執行している。</p> <p>○組織の充実は教育の充実に直結するものと考えられることから、人員確保に努めたい。</p>
<p>(2) 事務局組織の充実と職責の明確化について 評価委員の評価 (A)</p> <p>① 学校教育課の事務室移転により、教育委員会事務局として円滑な事務遂行が図られた。 また、関係機関と連携を図りながら全般に亘り適切に執行している。学力等、子どもの教育の充実に関わるので人員確保により適切な事業推進を望む。</p> <p>② 庁内全体を見通したうえで、各課等の仕事内容と量のバランスを考慮した人員配置を検討していただきたい。</p>				

令和3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価総括表

努力事項	事業名	結果	評価	所見
(3) 教育予算の編成及び執行の適正化	① 適正な予算の確保と効率的な執行に努める。  (予算編成の手順) ○学校・PTA・教育委員会・町当局との懇談会開催 (各学校現場の要望聴取) ○教育委員会事務局で予算原案作成 ○教育委員会で検討 ○予算要求書提出 ○総務課長、副町長、町長査定 ○議会へ議案提出議決・決定 ○予算の執行	令和3年度教育委員会関係当初予算額 517,869千円 繰越明許費 28,328千円 (新型コロナ対応事業費分) 補正予算額 △3,036千円  最終予算額 (流用含む) 543,671千円	A	○現場の要望を聴取し、内容を精選して予算化している。  ○適切に予算を確保したうえで執行している。
	(予算の執行状況) ○教育総務費 繰越明許費分 5,050千円 ○浅川小学校費 繰越明許費分 4,799千円 ○浅川中学校費 ○学校給食センター費 ○あさかわこども園費 繰越明許費分 17,279千円 ○社会教育費 繰越明許費分 1,200千円 ○保健体育費	98.1% 交付金対応分  97.5% 交付金対応分  94.9% 93.9% 95.4% 交付金対応分  96.2% 交付金対応分  93.9%	A	○概ね高い執行率となっている。 今後も継続した予算の確保・執行を進めたい。 なお、新型コロナ対応臨時交付金事業分についても、適正に執行できた。

(3) 教育予算の編成及び執行の適正化について

評価委員の評価 (A)

- ① 適切に予算が確保され、効率的に予算執行されている。
- ② 新型コロナウイルス対応臨時交付金による各事業についても、適切に執行されている。
- ③ 今後も引き続き、新型コロナウイルス対応による事業を含め、学校現場の要望に応じて限られた予算の中で最大限の効果が得られるような事業の実施を要望する。



令和3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価総括表

努力事項	事業名	結果	評価	所見
(4) 教職員の研修の充実	ア 各種研修会の開催と参加により、教職員の資質の向上を図る。	県の配置予算を有効活用し、各種研修会に積極的に参加できた。	A	○教職員には幅広い職務が課せられ非常に多忙と思われる。本来の授業のあり方や子ども達との関わり的重要な部分が損なわれないよう配慮していく必要がある。
	◎授業研究・実践授業の公開(授業を開く)事業を新規事業として実施	計画どおりに実施 小学校 6回 中学校 4回 こども園 1回 公開	A	○各校・園が独自に実施していた校内の授業研究を他校・園に積極的に公開し、幼・小、小・中の系統的な指導内容、指導方法等についてそれぞれの立場からの協議が進められ、授業改善、教職員の意識改善等、研修の深まりが見られ、効果的だった。
	◎町教育協議会への研修補助と小・中学校、こども園の「総合的な学習の時間」取り組み補助	「総合的な学習の時間」の充実を図った。	B	○新型コロナ対策の関係もあり講演会の開催は出来なかったが、協議会への取り組みに対する補助を行った。
	◎県中教育事務所の要請指導訪問を浅川小学校で実施する。 6月4日(金)	教育委員会からの要請に基づき計画的に実施することができた。	A	○県中の指導主事8名、石川地区学校教育指導委員3名により全教職員の授業参観、事後研究、全体指導が行われ、当日までの準備(研修)も含め、教職員一人ひとりの授業課題が明確になり、その後の個人研修に効果的であった。
◎町教育委員会学校訪問 授業参観と話し合い			A	○新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し、年2回(4月、10月)の予定を最小限の訪問とした。

努力事項	事業名	結果	評価	所見
	② 基礎学力向上プランの実践推進	学校ごとに校内研修において実施する。	B	○小中学校のそれぞれの校内研修において基礎学力の主要教科である国語、算数・数学を取り上げ、年間を通して計画的に研修を進め、児童生徒の学力向上に寄与している。
	◎全国学力・学習状況調査、県学力調査、NRT 学力調査の分析と指導の改善	各学力調査について教育委員会で結果分析を行い、成果と課題を明確にした	B	○学校、学年、学級集団としての学力平均値を見る一方で各個人のもう一步(できなかった問題)を分析することや調査結果を受けての学校としての授業改善・課題の明確化等について、校長会で指導・助言を行ってきた。各学校での取り組みに変化は見られた。
	◎漢字検定の実施	年度末の実施に向け年間計画を立て実施することができた	A	○5月から実施に向けた計画を立て、保護者へは練習プリント、漢検 HP 紹介等も含め5月、9月、11月と3回通知を出し、啓発を図った。漢字の学習が語彙力、言語能力の向上につながることも啓発し、効果が見られた。
	◎GIGA スクール構想により配置した ICT 機器の活用と促進	令和2年度末の ICT 関連機器の整備に伴い、授業での活用についての研修を実施。	A	○令和3年度より一人一台タブレットの授業での利活用について、教員一人一人が自分の能力に応じて十分に研修を行い、活用することができた。

(4) 教職員の研修の充実について

評価委員の評価 (B)

- ① 学校現場では各種研修を通して、教員としての指導力の向上に努力している。今後もさらなる研鑽と実践に期待したい。
- ② 「確かな学力」の育成のため、小学校、中学校において学習指導が実施され、頑張っていることは評価できる。一方で、指導内容や時数が大幅に増加しているので単なる知識の詰め込みでなく、思考力・判断力・表現力を身に付ける質の高い学力の育成を期待する。
- ③ 現状に妥協することなく、確かな学力がさらに身に着くよう、なお一層の努力をお願いしたい。

令和3年度浅川町教育委員会事務の点検・評価総括表

努力事項	事業名	結果	評価	所見
<p>(5) 教育施設・設備の整備充実と活用</p>	<p>① 教育施設・設備の整備充実とその有効活用を図る。</p> <p>◎浅川小中学校校舎整備事業</p> <p>※耐力度調査において「構造上危険な状態」である中学校建設を優先して事業を進める。</p> <p>※浅川町第5次振興計画による</p>	<p>浅川中学校施設整備基本設計業務委託</p> <p>浅川町不動産鑑定評価業務委託</p> <p>浅川中学校敷地測量等業務委託</p>	<p>A</p>	<p>○基本設計業務に伴い、町では初となるプロポーザル方式により担当者を選定した。また、「浅川町中学校建設検討委員会」を設置し、5回にわたる委員会により検討結果の報告を頂き、基本設計に反映することができた。</p> <p>用地取得予定箇所に係る不動産鑑定評価業務委託、敷地測量等業務委託を発注し、中学校建設に向けて事業の進捗を図った。</p>
	<p>◎GIGA スクール構想</p>	<p>GIGA スクール構想に伴う Wi-Fi ルーター購入</p>	<p>A</p>	<p>○新型コロナ対応に伴い通信環境が整わない家庭への対応のため、Wi-Fi ルーターを購入し、ICT 環境の充実を図った。また、ICT 支援員を配置した。</p>
	<p>○新型コロナウイルス感染症対応事業</p>	<p>小学校学習・授業用ソフトウェア導入、バック購入等</p>	<p>A</p>	<p>○「ジャストスマイル8」をタブレット端末に導入し、端末保護用にバックを購入した。</p>
	<p>◎公立学校施設災害復旧事業</p> <p>※3月16日発生、福島県沖地震(震度5強)被害</p>	<p>浅川中学校体育館西面外壁損傷応急対応工事</p> <p>校舎内損傷応急対応工事</p>	<p>A</p>	<p>○学校運営に支障がないよう、迅速に学校施設の災害復旧工事を実施した。</p>

努力事項	事業名	結果	評価	所見
	◎浅川小学校 ○図書室カーテン取付工事、理科室床改修工事、北校舎教室内壁塗装工事・カーテン取付工事・網戸取付工事 ○管理備品整備 図書電算化システム導入、テント1張購入等 ○教材備品整備 一輪車10台、児童図書334冊、理科教育設備備品等 ○新型コロナウイルス感染症対応事業 トイレ改修工事(ウォッシュレット付き洋式トイレへ改修)16便器	完了	A	○学校等現場の要望に对应、迅速かつ適正に執行し、教育施設設備の整備充実を図っている。
	◎浅川中学校 ○2・3階トイレブース更新工事 ○管理備品整備 図書室電算化システム、会議用テーブル5脚、一眼レフカメラ1台、コンパクトカメラ1台購入 福島県産材使用生徒机・椅子購入70組 ○教材備品整備 ポータブルキーボード1台、生徒用図書258冊、理科教育設備備品等	完了	A	

努力事項	事業名	結果	評価	所見
	<p>◎あさかわこども園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ブラインド設置工事</li> <li>○管理備品等 <ul style="list-style-type: none"> <li>スタンド付ガンマイク、園児用高さ調整テーブル 3 台、年齢別 3 サイズキリカルチェア 45 脚等</li> </ul> </li> <li>○新型コロナウイルス感染症対応事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>サイクルファン設置工事 14 台</li> <li>屋外物置設置工事</li> <li>幼稚部送迎バス 1 台購入</li> <li>業務用空気清浄機 2 台、殺菌庫 1 台、高さ調整フックスタンド 12 台等</li> </ul> </li> </ul> <p>◎学校給食センター</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校給食費補助</li> <li>○回転釜インバーター好感等調理器具修繕、蓄熱用電極取替工事等</li> <li>○備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> <li>冷凍冷蔵庫 1 台、食缶等</li> </ul> </li> </ul>	完了	A	
	<p>② 社会教育施設・社会体育施設の整備充実とその活用を図る。</p> <p>◎中央公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○中央公民館耐震補強事業</li> <li>○その他工事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育課執務室移転に伴う工事</li> <li>・物置設置工事</li> </ul> </li> <li>○管理備品整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>シューズロッカー 1 台</li> <li>デジタルカメラ 1 台</li> </ul> </li> </ul>	令和 4 年度以降へ完了	B C A	<p>○財源確保による計画的な対応が必要である。</p> <p>○電気設備・LAN 配線・電話移設・流し台設置</p>

努力事項	事業名	結果	評価	所見
	◎歴史民俗資料館 ○新型コロナウイルス感染症対応事業 トイレ改修工事(ウォッシュレット付き洋式トイレへ改修)2 便器	完了	A	
	◎あさかわ図書館 ○屋外照明取付工事 ○机周辺コンセント取付工事 ○管理備品整備 会議用テーブル 3台 会議用イス 6脚	完了	A	
	◎町民グラウンド ○支障木剪定 ○ダックアウト塗装 ○転落防止柵工事 ○環境整備工事 ○排水路整備工事	完了	A	
	◎町民体育館 ○トイレ改修工事	完了	A	
	◎町営プール ○耐水性シート交換工事	完了	A	
	◎町武道館 ○駐車場舗装工事 ○2 階ロールスクリーン工事	完了	A	

(5) 教育施設設備の整備充実とその活用について

評価委員の評価 (A)

- ① 浅川中学校の施設整備にあたっては、検討委員会の検討結果に基づき事業計画により確実に事業を進めていただきたい。
- ② 教育関係の各施設においては全体的に老朽化しているので、必要に応じて設備や環境等の改善を図っていただきたい。特に、社会教育・体育施設は老朽化が進んでおり、早急な改善が望まれる。
- ③ 災害時は地域住民の避難場所（浅川中学校、武道館）になるので、計画的な整備の推進が必要である。
- ④ 町予算の約13%になる教育関係予算で、町当局の理解と協力により概ね各学校等の要望通り整備している。
- ⑤ 児童生徒の安全面から細かいところまで点検の目を向け、必要に応じて修繕・補修に一層努めていただきたい。
- ⑥ 新型コロナウイルス対応臨時交付金を活用した事業について、適切に取り組みが図られた。

評価委員の評価 (B)

- ① ふるさとの文化や伝統を生かすためにも、地域を愛する教育の推進を図っていただきたい。
- ② 国際化社会への対応のためにも小学校からの英語教育の充実を図っていただきたい。
- ③ 全教職員の人間力の向上と、きめ細やかな指導により、町民から理解を得られる内容の充実した取り組みの推進を図っていただきたい。
- ④ 早急に実施しなければならないことは、よく精査して的確に実施していただきたい。
- ⑤ 社会教育施設である中央公民館、町民体育館は老朽化が進んでおり、安全・安心のための耐震補強など基本的な改善が望まれる。
- ⑥ 多忙な教育活動の中、学校現場ではよく研修に努力されている。継続した校内外の授業研究会等の研修会開催により、教職員の授業力向上を目指していただきたい。

(総括)

新型コロナウイルス感染症の対応に迫られた中で各事業施策を実施されてきたことは評価できる。

浅川町教育委員会の重点施策及び努力事項に基づき、教育活動が推進され、一定の成果も上がっている。教育委員会として、子ども達の教育環境をさらに充実させるべく、予算確保と適切な執行に努め、さらに成果が上がるよう学校現場と連携を密にして浅川町の教育を推進していただきたい。

施設整備については、町の財政事情により当初計画通りに進んでいない部分もあるが、老朽化対策を含め優先順位をつけ計画的かつ確実に事業を実施していただきたい。

「教育は人づくり、人づくりは町づくり」であることを肝に銘じ、浅川町の明るい未来のために、教育のさらなる充実を期待したい。

報告期日 令和4年9月12日

浅川町教育委員会